## Tachikoku Times

No.0045 4月号

東京都立立川国際中等教育学校 https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/

Wednesday April 20, 2022

4月7日(木)、 太陽が顔をのぞかせる

薄曇りの天候の中、東京都立立川国

際中等教育学校の令和4年度の入学式が行われ、162人の 新しい仲間が誕生しました。第15期生となる新入生は登 自分のクラスを確認して、第1学年の教室に入り、 ■担任の先生と初めて顔を合わせました。そして入学式の式場に少

し緊張気味の表情で入場しました。担任の先生から一人一人名前 「ハイッ!」と元気な声で返事をした新入生たち。

生代表の「誓いの言葉」では、これから始まる立川国際での生活への期待と不安、 して「よし、頑張るぞ!」というやる気があふれていました。入学式が終わり、各教

在校生は4月6日(水)、令和4

■室に戻ったときの新入生の皆さんはホッとした表情をし した。多くの保護者の方に見守られて迎えたその日。そこには 新しい出会いがありました。新しい先生と、新しいクラスの仲 間。これらの出会いを大切にしながら、入学式のこの日から、 第15期生162人の新たな挑戦が始まりました。翌日からは、 「学活」などで学校生活のことを学び、立川国際の の一員として学習・生活を本格的にスタートしました。

年度のスタートの日を迎えました。市村裕子校長が着任 し、始業式で立川国際の新しい挑戦について話をしま た。立川国際はこの3年間、東京都教育委員会の施策の

る「グローバル10」の指定校としてとして様々な取組を行っ てきました。グローバル10の後継として、今年度から

**"Global Education Network 20"** (GE-NET20)という施策が始まり、本校はその 1校に指定されました。このGE-NET20は、3部門から構成され、本校は 【対話・理解グループ】に所属することになりました。昨年度から深め ている「総合的な探究の時間」で SDG'sとも関連付けながら学習をして いく予定です。生徒が本校を卒業した後、様々な分野で国際社会のリ-

▲ダーとして活躍し、貢献するための力を一層伸

ばすことができるように、昨年度まで取り組んできたグローバル10の成

- 果を元に取り組んでいきます。

した。新入生のみ :した本校第9期生141

第1アリーナに集まり、映像を使いな がら「立川国際の1年」について紹介 がありました。立川国際の「三祭」に :----

ついての説明もありました。その後、体育祭:

の「結団式」が行わ! れ、白・黄・赤・青! の4つの団が優勝を 目指して協力・団結 合いました。

対面式が行われま!令和4年3月に卒業

名のうち、63名が現役で国公立大学に合格しました。近 年、難化の激しい私大入試についても

G-MARCH 101名等 たくさんの花を咲かせました。 東大4名 一橋大7名 東工大1名 東北大2名

筑波大2名 埼玉大3名 東京芸大1名 電気通信大3名 お茶の水大1名 東京海洋大1名 東京外国語大5名 横浜国大2名 弘前大1名 群馬大1名 都立大8名 高崎経大1名 横浜市立大1名 都留文科大2名

早稲田大18名 慶應大14名 上智大12名 理科大11名